

【2022年5月号の内容】

- 1) 日本取引所グループ・清田 CEO 単独インタビュー
- 2) 国内海運大手3社 最終益2兆円超の最高益
- 3) 「円安」関連倒産、4カ月ぶりに発生 ～「為替」関連倒産～
- 4) 『後継者難』倒産 年度最多の404件（2021年度4-3月）
- 5) 令和4年度「熱中症警戒アラート」の運用開始について
- 6) 毎日の移動をエコにしよう！

【1】日本取引所グループ・清田 CEO 単独インタビュー

.....

（株）日本取引所グループの清田瞭（あきら）CEOに単独インタビューし、市場区分再編の意義や今後の施策等について訊いた。

—マーケットの状況は

年明けは楽観的な見方が多かった。

アメリカは新型コロナへの各種規制を緩和し企業活動への再開期待から物価上昇が起き始めた。また、ウクライナの問題も浮上し、さらに物価上昇に弾みがついた。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220501_01.html（前編）

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220501_02.html（後編）

※外部サイトとなります。

【2】国内海運大手3社 最終益2兆円超の最高益

.....

北米や欧州の旺盛なコンテナ需要に支えられ、日本郵船、商船三井、川崎汽船の国内海運大手3社がそろって過去最高益を更新した。3社合計の2022年3月期連結の最終利益は、2兆3603億円を計上。前期の3379億円から約7倍の大幅な増益で、3社が共同出資するコンテナ船事業が利益を押し上げた。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220509_01.html

※外部サイトとなります。

【3】「円安」関連倒産、4カ月ぶりに発生 ～「為替」関連倒産～

.....

2022年4月は、「為替」関連倒産のうち、「円安」関連倒産が4カ月ぶりに1件発生した。

2022年4月は、福岡県の貿易商社が新型コロナウイルス感染拡大に伴う業況悪化に加え円安で価格が上昇した商品の輸入制約もあり、破産を申請した。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220502_03.html

※外部サイトとなります。

【4】『後継者難』倒産 年度最多の404件（2021年度4-3月）

.....

2021年度（4-3月）の後継者不在に伴う『後継者難』倒産は404件で、4年連続で前年度を上回り、調査を開始した2013年度以降では初めて400件台に乗せた。

■詳しくはこちら

https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20220422_01.html

※外部サイトとなります。

【5】令和4年度「熱中症警戒アラート」の運用開始について

.....

環境省では、熱中症の発症を未然に防止するため

「環境省熱中症予防情報サイト」にて、熱中症発症の危険性を示す暑さ指数の予測値・実況値等の提供を行っています。

これに合わせて熱中症の危険性が極めて高いと予測される場合に発信する

「熱中症警戒アラート」について4月27日（水）から10月26日（水）までの間、全国での運用を行います。

■詳しくはこちら

<https://www.env.go.jp/press/110944.html>

※外部サイトとなります。

【6】 毎日の移動をエコにしよう！

.....

外気温が暖かくなり、過ごしやすい季節になりました。お出かけする機会も増えていくことと思います。

徒歩や自転車、公共交通機関を積極的に活用して、エコな移動「smart move」を試みませんか。

近くに出かける時は、できるだけ徒歩や自転車を活用しましょう。

コミュニティサイクルや自転車のシェアリングサービスを利用するのも効果的で、たとえば片道だけ自転車を使うこともできます。

■詳しくはこちら

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/ecodriver/point/>

※外部サイトとなります。

※本メールはEST Group のサービスをご利用いただいた方にお送りしています。

※今後EST Group からのご案内が不要の場合、ご連絡ください。

※記載された内容は予告することなく変更される場合があります。

EST Group 株式会社

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目1-14

(C) EST Group. All rights reserved.